

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 茨城県笠間市
本事業の担当部署名 こども部こども政策課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分		一般メニュー							
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名		子育てパパ・ブレパパ応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度	
総事業費(A)(円)		254,583		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	254,583
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		254,583							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	109,584	22,500	11,520	110,979	0		
	対象経費支出予定額	0	109,584	22,500	11,520	110,979	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	0	0	0	0	0	254,583		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	254,583		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 現在、笠間市第2次総合計画におけるアクションプラン「子どもを産み育てやすい環境を整えます」のもと、少子化対策に取り組んでいる。令和5年度には、「笠間まるごと子育て宣言都市プロジェクト」を開始し少子化対策を重点プロジェクトに位置付けた。しかし、婚姻率、出生数ともに減少傾向にあり、より一層、子育て支援の充実や子育てしやすい環境づくりの取り組みを実施していくことが必要である。 男性の育児参加を促し、子育ての情報が子育て家庭に届くように事業を実施し、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいく。 <本個別事業の位置付け> 妊婦やその家族、乳児を育てている子育て家庭を対象に、妊娠・出産・育児に関する正しい知識や育児情報等の提供、および育児休暇中の父親を含めた交流の機会を設け父親の積極的な育児参加を推進することで、安心して出産できる環境づくりと、男女ともに仕事と子育てを両立できる環境づくりを支援し、出生数の増加等を図るためにも実施するもの。						
個別事業の内容	番号	項目	内容						
	1	マタニティクラス	妊婦とその家族を対象に実施。【2コース×5回。1回定数最大20人】 ①妊娠・出産・育児に必要な知識・情報の習得(助産師等による妊娠・出産・育児、仕事との両立に関する知識・情報を習得。妊婦自身の歯科疾患・重症化予防、健全な口腔のため父母にブラッシング指導。父親の育児参加の重要性の学びと、育児手技の習得等、具体的な情報提供、父親の妊婦体験の実施。) ②育児に必要な手技の習得(抱っこ、おむつ交換、沐浴、着替え等の実習) ③仲間づくりの促進(母親・父親同士、参加者との交流を通し、不安共有や情報交換を行い、安心して子育てできる環境づくりをすすめる。)						
	2	子育て教室	乳児を育てている父親・母親を対象に実施。【2回シリーズ・全18回実施。】 ①生後5か月頃:講話・大人の食事から離乳食への展開、食べさせ方。離乳食初期の進め方の情報・知識を習得し、調理方法や食材の形状を実際の食材で確認、実施に向けた支援と不安解消を行う。食の大切さを学ぶ。 ②生後6～8か月頃:講話・離乳食中後期の進め方、子どもとのかかわり方 離乳食の進め方の情報や知識を習得し、調理方法や食材の形状や1食量の確認、実施に向けた支援と不安解消を行う。生活リズムの大切さを学ぶ。						
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・就業している妊婦も参加しやすいようにマタニティクラスを3回から2回シリーズへ変更し、参加しやすい環境を整える。 ・子育て教室で離乳食中期・後期の個々の内容を、離乳食中後期の内容として集約し、大人の食事から離乳食への展開や生活リズムの大切さを効率よく学ぶ機会とする。 ・マタニティクラス・子育て教室へ第1子だけでなく第2子以降も参加できること、夫も参加できることを、積極的に周知(乳児全戸訪問時チラシ配布・ホームページ等)を行い、参加率アップを図る。									

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生率(千人当たり)		%	5.4 (R8年度)	5.3 (R4年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.29 (H30年～R4年)	
	婚姻件数		件	211 (R3年)	
	婚姻率			3 (R3年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	マタニティクラスの参加数(延数)	人	170 (R7年度)	168 (R5年度)
	②	マタニティクラス夫の参加数(延数)	人	75 (R7年度)	68 (R5年度)
	③	子育て教室の参加者数(延数)	人	160 (R7年度) 教室回数を4回減のため	208 (R5年度)
	④	子育て教室父親の参加者数(延数)	人	25 (R7年度)	4 (R5年度)
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	マタニティクラスに関する満足度	%	98 (R7年度)	96 (R5年度)
	⑤	子育て教室に関する満足度	%	95 (R7年度)	93 (R5年度)
	⑥	受講後に新たに家事・育児で取り組み項目があると答えた参加者の割合(夫)	%	85 (R7年度)	-
	⑦				
	⑧				

(参考) 積算内訳書

1. 自治体名	茨城県笠間市	
2. 個票番号・個別事業名	①	笠間市子育てパパ・プレパパ応援事業

3. 本個別事業の寄付金その他の収入及びその内訳

No	収入区分	収入区分毎の内訳	寄付金その他の収入予定額 (円)
1			
2			
3			
4			
5			
計			0

4. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費 (円)	対象経費支出予定額	
				対象経費支出予定額	対象外経費支出予定額
1	賃金	管理栄養士 1,522円×4H×18回=109,584円	109,584	109,584	
2	報償費	助産師 4,500円×5回=22,500円	22,500	22,500	
3	旅費	管理栄養士 640円×18回=11,520円	11,520	11,520	
4	需用費	テキスト 250円×100冊×1.1=27,500円	27,500	27,500	
5	需用費	リーフレット(両親学級「バランスよい食生活と妊産婦の健康づくり」) 54円×35枚×1.1=2,079円	2,079	2,079	
6	需用費	リーフレット(両親学級50枚入り) 1,000円×1×1.1=1,100円	1,100	1,100	
7	需用費	リーフレット(離乳食教室初期「健康レポートNo.84」) 1,300円×4×1.1=5,720円	5,720	5,720	
8	需用費	リーフレット(離乳食教室中期「健康レポートNo.83」) 1,300円×4×1.1=5,720円	5,720	5,720	
9	需用費	リーフレット(離乳食教室「きほんのき」) 90円×200枚×1.1=19,800円	19,800	19,800	
10	需用費	リーフレット(離乳食教室後期「JFPA200903」) 650円×4×1.1=2,860円	2,860	2,860	
11	需用費	材料費(離乳食教室初期) 2,000円×12×1.1=26,400円	26,400	26,400	
12	需用費	材料費(離乳食教室中・後期) 3,000円×6×1.1=19,800円	19,800	19,800	
13					
14					
15					
計			254,583	254,583	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	109,584	22,500	11,520	110,979	0
対象経費支出予定額	0	109,584	22,500	11,520	110,979	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
総事業費	0	0	0	0	0	254,583
対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	254,583
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0

(参考) 結婚支援センター及び結婚支援事業者の登録優待費用の内訳

(単位: 円、人)

番号	登録優待方法	1人当たり登録優待額(A)	登録優待予定人数(B)	諸経費(C)	合計(A×B+C)
1					0
2					
3					

※1人当たり登録優待額を複数設定する場合は、それぞれについて記入すること。